令和6年度　経営の構造図

神野小学校

人格の完成

日本国憲法
教育基本法・学校教育法
学習指導要領
教育振興基本計画
県指導の重点
しそうの子ども生き活きプラン

学校経営方針

・児童・学校・家庭・地域の教育課題を明確にし、基礎・基本の定着と活用する力の育成を図り、家庭・地域との連携により、地域に根ざした魅力・特色のある学校づくりを推進する。

現代社会の要請や課題
児童の実態や発達段階等
保護者・地域社会の願い
教職員の願い
児童・学校・家庭・地域の課題

基本理念

・予測困難な時代を生き抜き持続可能な社会の実現に向けて主体的に学び続ける力を育成するため、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、一人一人の可能性を引き出す学校教育を推進する。

学校教育目標

こころ豊かでたくましく　ともに学び高めあう　神野っ子の育成
～元気いっぱい　やさしさいっぱい　学びいっぱい　夢いっぱい～

めざす学校像

～地域と共にあり 信頼される 魅力的な学校～
- ○自ら学び、共に生きる喜びにあふれ、自他のこころの響き合う学校
- ○豊かな学びのある学校
- ○児童・保護者・地域から信頼される、安心・安全な学校
- ○職員が信頼し合い、支え合い、達成感を感じ合える学校

めざす児童像

～こころ豊かでたくましく自分も他者も大切にする児童～
- ○元気でたくましい子
- ○やさしく思いやりのある子
- ○主体的に学び、自分の考えを表す子
- ○協力し助け合う子
- ○ 夢に向かって挑戦する子

めざす教師像

～児童の実態に学び、研修や創意を重ねる教師～
- ○児童、保護者、地域に信頼される教師
- ○教育の専門家としての指導力や資質能力を高めるため自ら研修に努める教師
- ○人とのふれあいを広く地域に求め、幅広い体験を通して視野を広げる教師

本年度の重点目標

自分の考えをもち　主体的に行動する　こころ豊かな児童の育成

本年度の努力目標

- ○ 主体的・対話的で深い学びをとおした生涯学習の基盤づくり
  （学びの場づくり、学びを生かす場づくり）
- ○ 一人一人の成長・発達を支える組織的な生徒指導の推進
  （自己存在感・自己決定・共感的人間関係）
- ○ 一人一人の人権を大切にした教育の推進
  （多様性を認め包摂性のある学校づくり）
- ○ 地域と共にある学校づくり
  （ふるさと学習の充実と業務改善による持続可能な学校づくり）